

**東日本大震災復興特別区域法に関わる  
訪問リハビリテーション事業の活動報告**

2017年1月

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団

# 報告書 目次

## 第1章 訪問リハビリテーション振興財団の設立趣旨と事業内容

1. 設立趣旨
2. 事業内容
3. 各訪問リハビリステーション事業所の概要

## 第2章 財団の活動実績

1. 利用者数の推移
2. 訪問実績の推移
3. 提供単位数の推移
4. 訪問ケースの担当居宅介護支援事業所数の推移
5. 訪問ケースの担当介護支援専門員数の推移
6. 訪問ケースの担当指示医数の推移
7. 訪問ケースの担当指示医療機関数の推移
8. 要介護度別利用者数の推移（浜通り、ゆずる、気仙沼）
9. 訪問リハビリテーションの終了者数（浜通り、ゆずる、気仙沼）
10. 地域貢献活動の実績

## 第3章 参考資料

# 第1章 訪問リハビリテーション振興財団の設立趣旨と事業内容

## 1. 設立趣旨

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団（以下、本財団）は、東日本大震災後の復興支援を目的に設立され、第1号事業所として平成24年11月福島県南相馬市に『浜通り訪問リハビリテーション』を開設しました。その後、宮古、気仙沼においても事業所を開設しています。震災直後、多くの住民が県外に転出し、リハビリテーションを含む医療・介護資源の不足が深刻化しておりました。本財団はこれらの課題を少しでも解決するべく、地域の住民・医師・自治体等からの要請を受け設立されています。そのため本財団の職員は、被災地以外の全国からのリハビリテーション専門職で構成することを基本とし、被災地の限られた医療・介護資源としてその役割と責任を全うし、住民が住み慣れた地域に1日でも早く戻ることを支援しております。

本財団は訪問リハビリテーションを実施するに当たって在宅ケアの質的・量的拡充を図り、病気や障がいがあっても生き活きとその人らしく、安心して暮らせる社会づくりに貢献することを推進してきました。また、訪問リハビリテーション等の在宅ケアの事業に従事する人材の育成、事業運営等の支援、調査研究、情報の提供及び政策提言等もあわせて実施し、国民の健康と福祉の向上に寄与していきます。

## 2. 事業内容

本財団が掲げる事業内容は以下の通りとなります。

1. 訪問リハビリテーション事業の推進および実行
2. 訪問リハビリテーション等在宅ケアの質の向上にする教育啓発活動
3. 訪問リハビリテーション等在宅ケアの運営支援に関する事業
4. 調査研究並びに事業運営を通じた事業等の開発・制度の改善等に関する事業
5. 訪問リハビリテーション等在宅ケアに関する調査及び研究ならびにそれに対する助成
6. 訪問リハビリテーション関連職種間の連携及び交流に関する事業
7. 前各号に掲げる事業を行うために必要な訪問リハの事業
8. 訪問リハビリテーションに関する出版、情報提供その他の広報・相談事業
9. その他本財団の目的を達成するために必要な事業

## 3. 各訪問リハビリステーション事業所の概要（2016年5月25日現在）

### 【浜通り訪問リハビリステーション】（H24年11月開設）

所在地：福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場5

職員構成：理学療法士 常勤5名、作業療法士 常勤2名、言語聴覚士 常勤1名

### 【宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる】（H25年4月開設）

所在地：岩手県宮古市大通2-2-24 B号

職員構成：理学療法士 常勤4名 非常勤1名、作業療法士 常勤1名

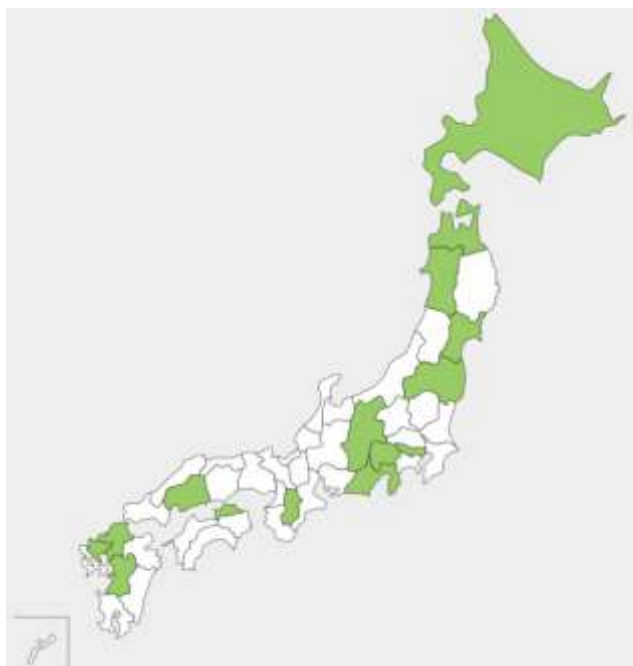
### 【気仙沼訪問リハビリステーション】（H26年10月開設）

所在地：宮城県気仙沼市田中前4-2-7

職員構成：理学療法士 常勤3名、作業療法士 常勤1名

図表 入職前の所在地（各事業所のリハビリテーション専門職）

2016年5月25日現在



No.	都道府県	備考
1	青森県	
2	福島県	Uターン就職
3	静岡県	
4	秋田県	
5	佐賀県	
6	奈良県	
7	熊本県	
8	長野県	
9	香川県	
10	静岡県	
11	山梨県	
12	福岡県	
13	福岡県	
14	宮城県	
15	宮城県	
16	広島県	
17	東京都	Uターン就職
18	北海道	Uターン就職

\* 9月以降、3名のリハビリテーション専門職が入職予定である。  
そのうち2名はUターン就職となる。

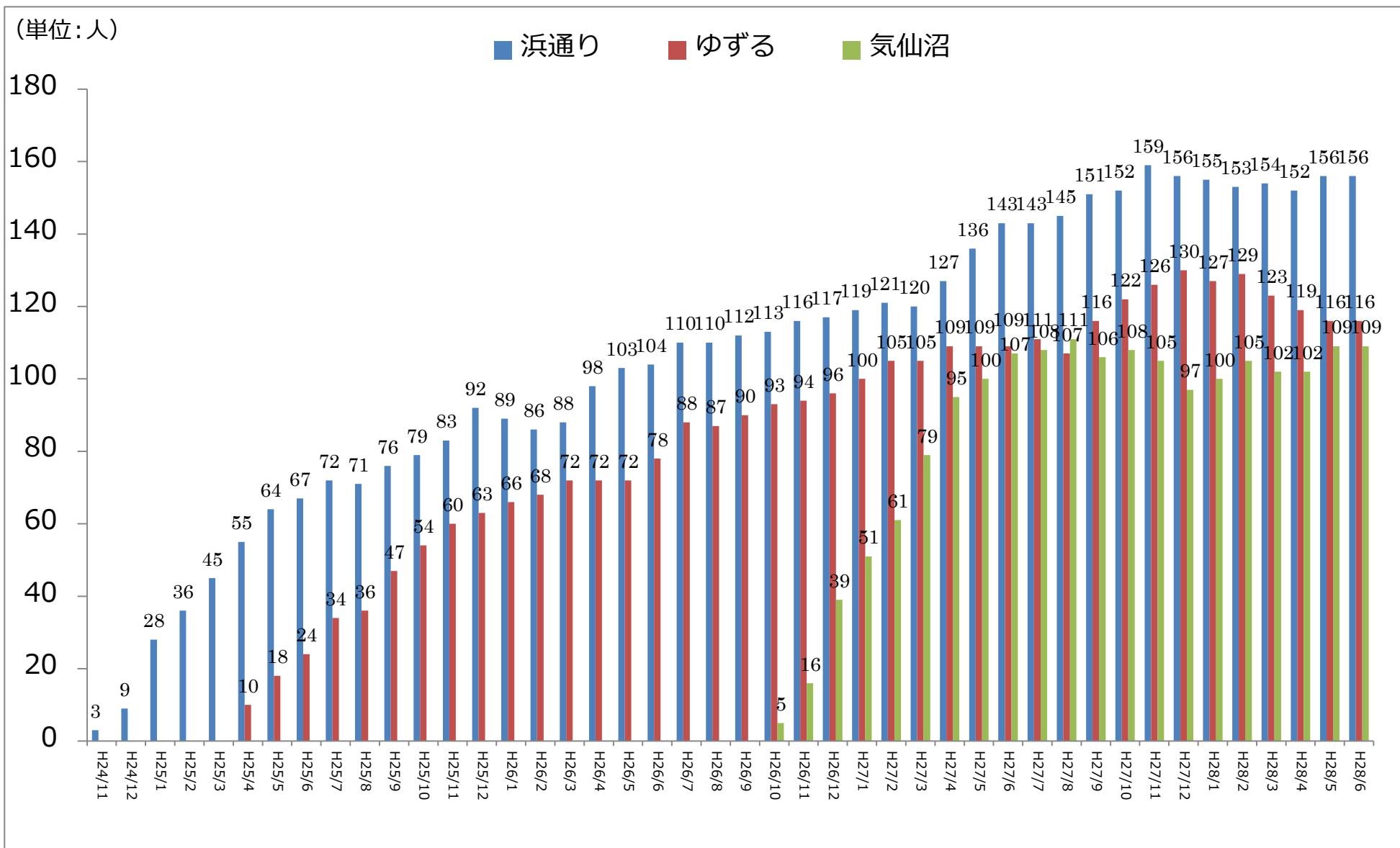
## 第2章 事業実績

浜通り訪問リハビリステーション

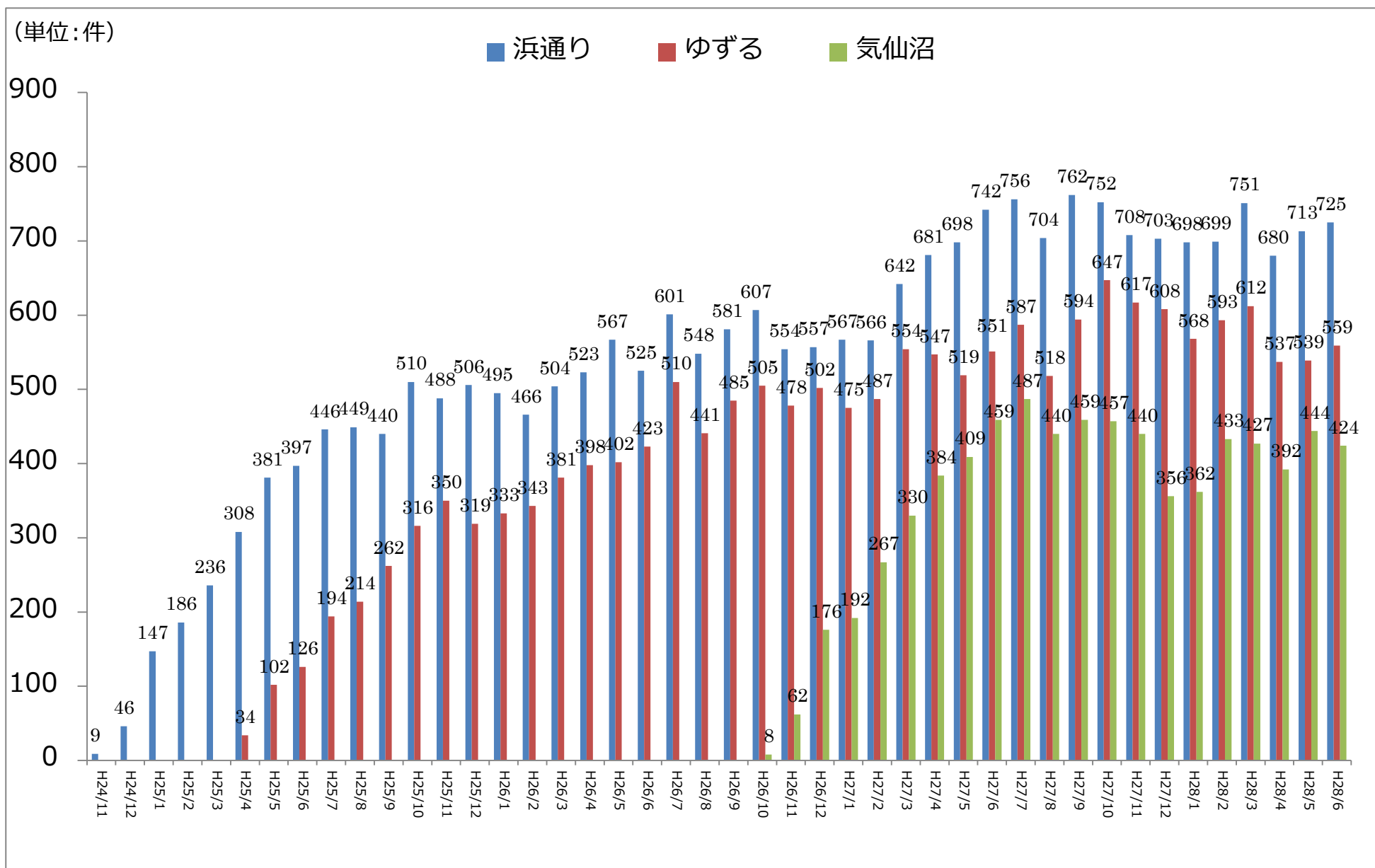
宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる

気仙沼訪問リハビリステーション

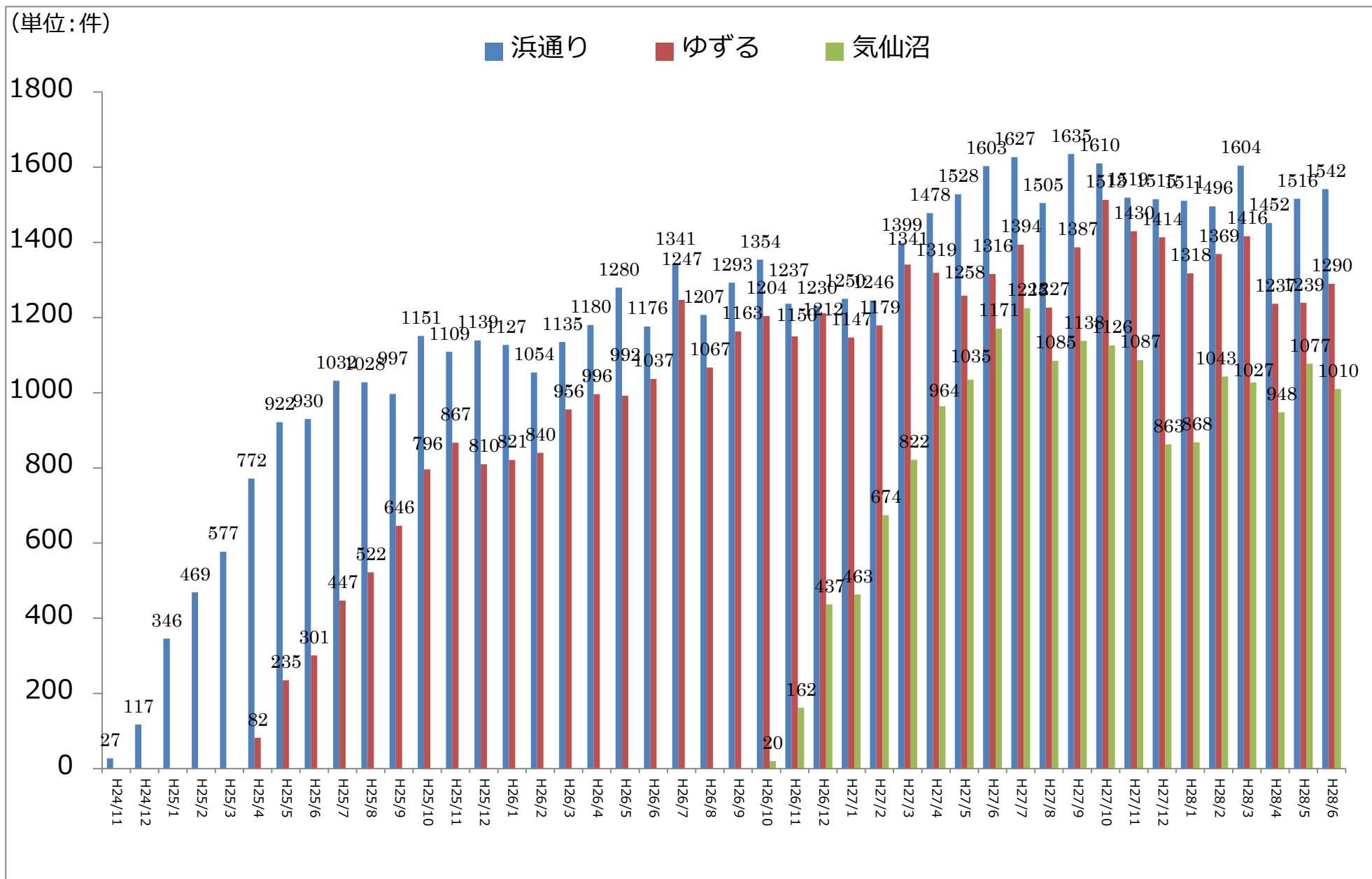
# 1. 利用者数の推移



## 2. 訪問実績の推移

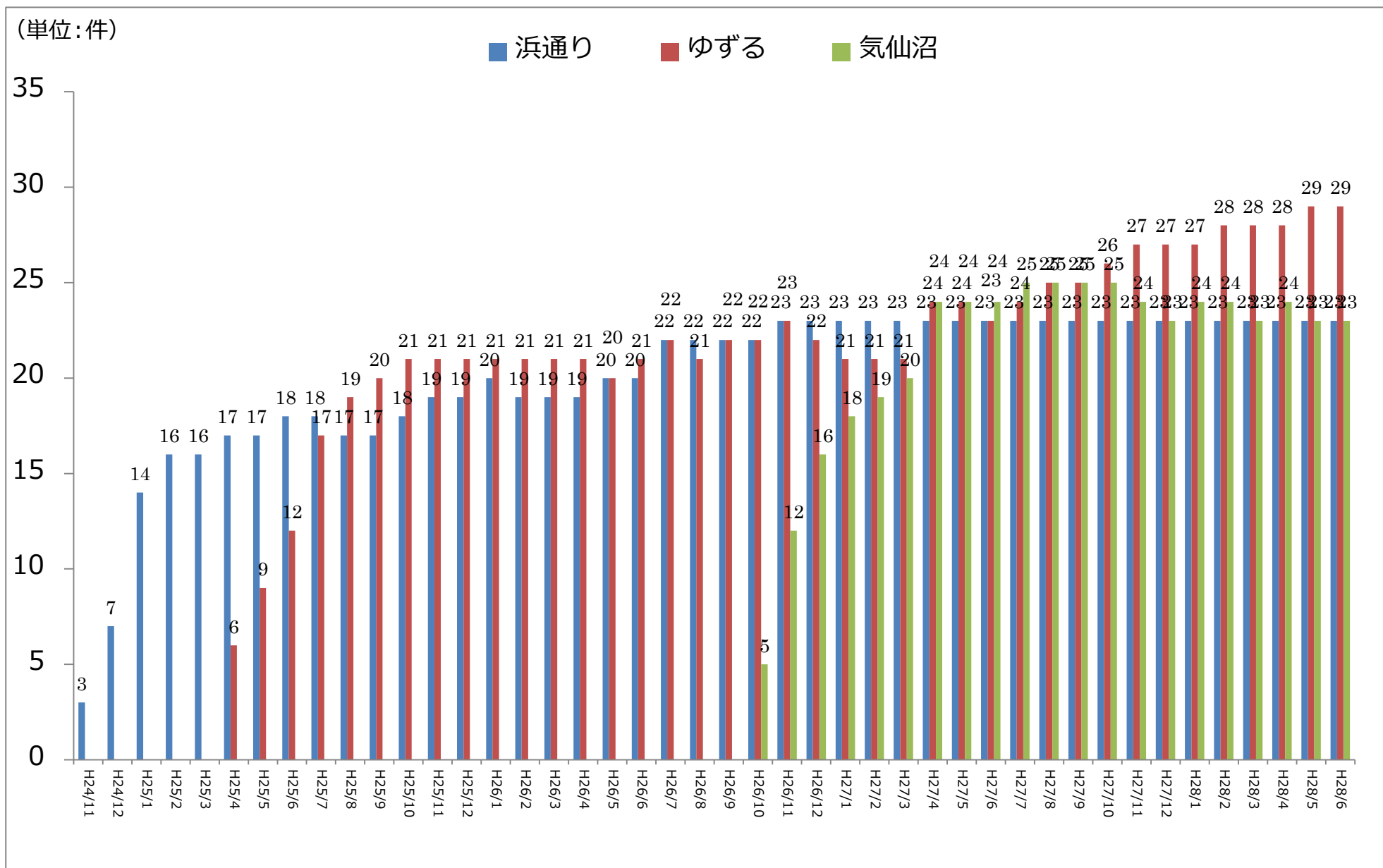


### 3. 提供単位数の推移

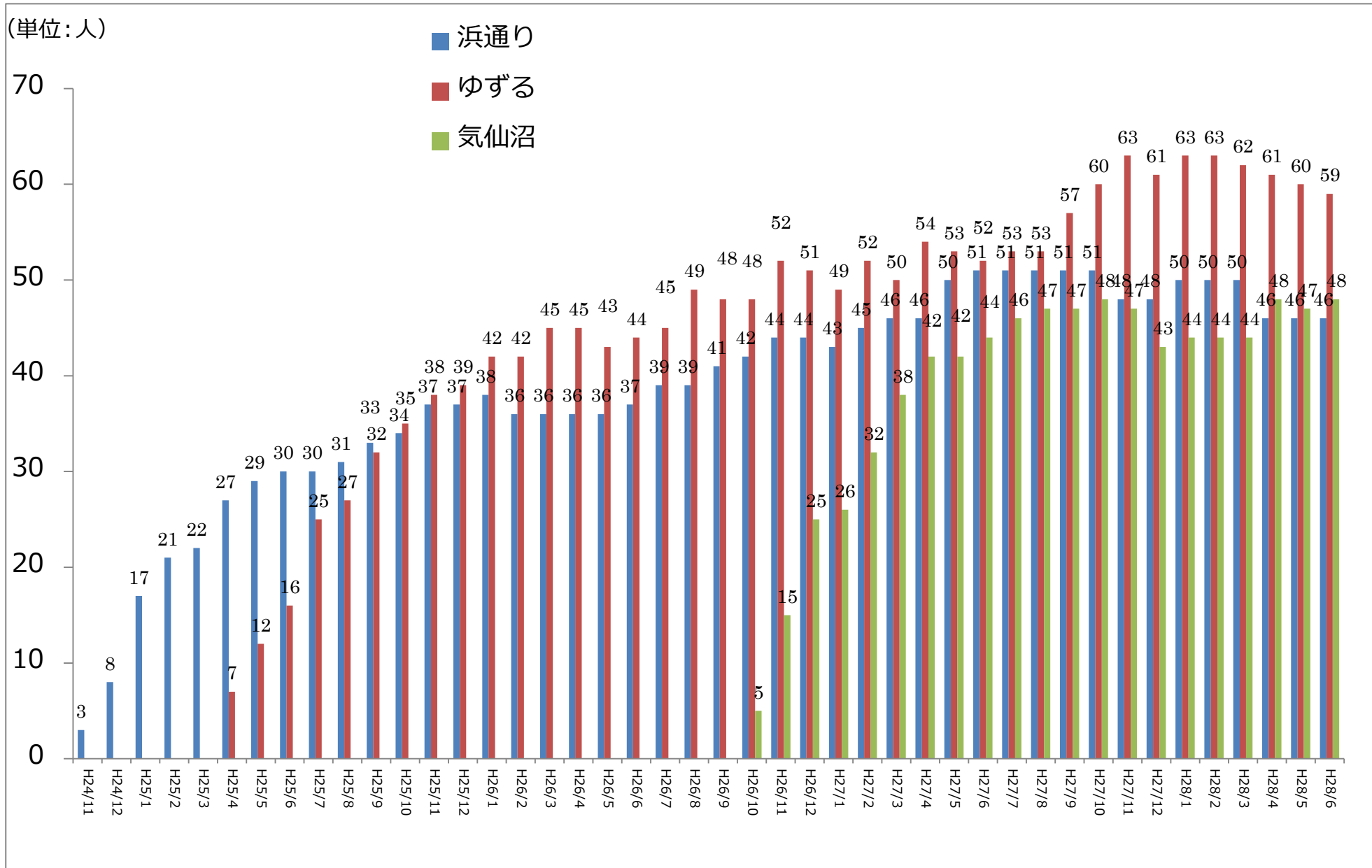




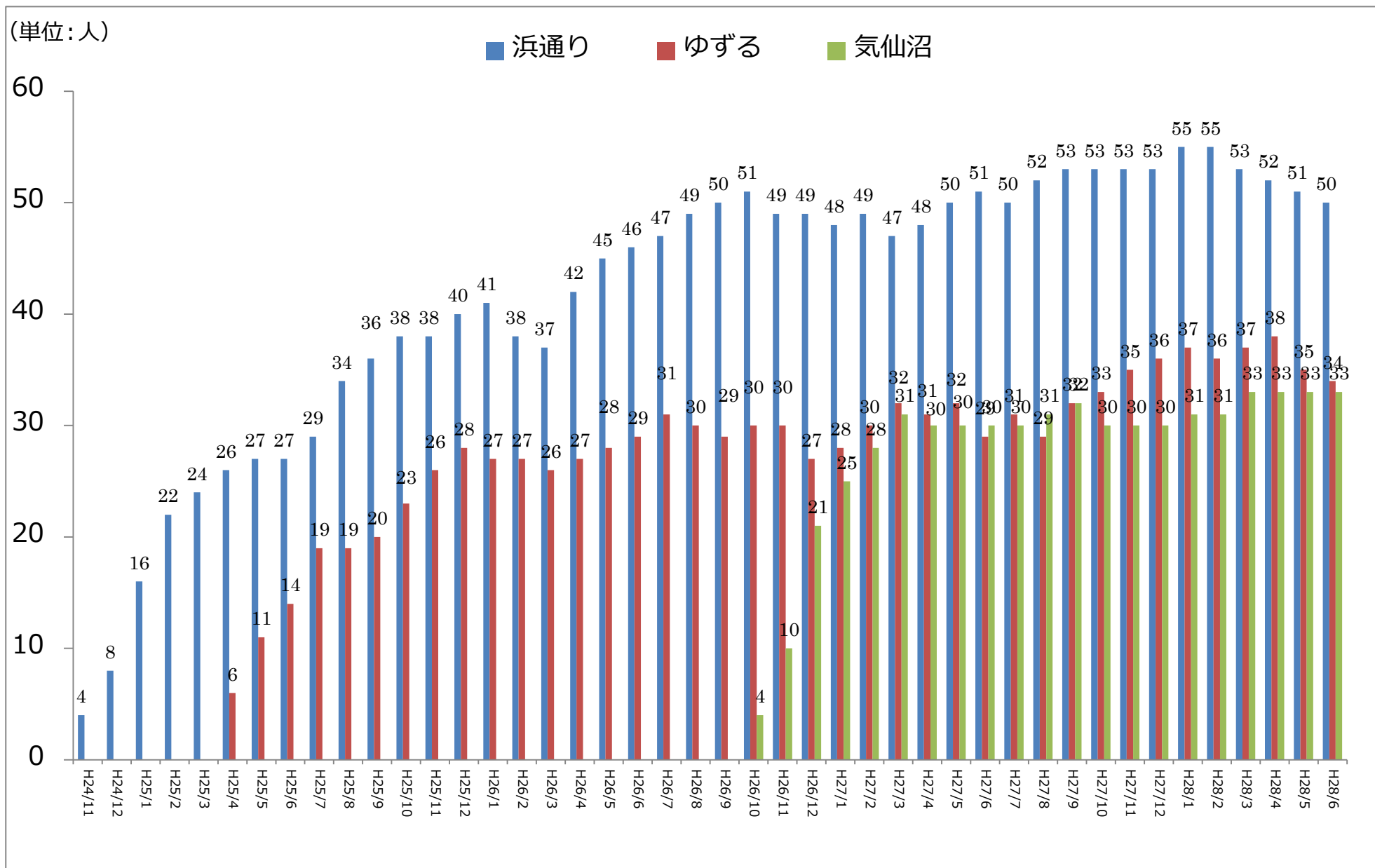
#### 4. 訪問ケースの担当居宅介護支援事業所数の推移



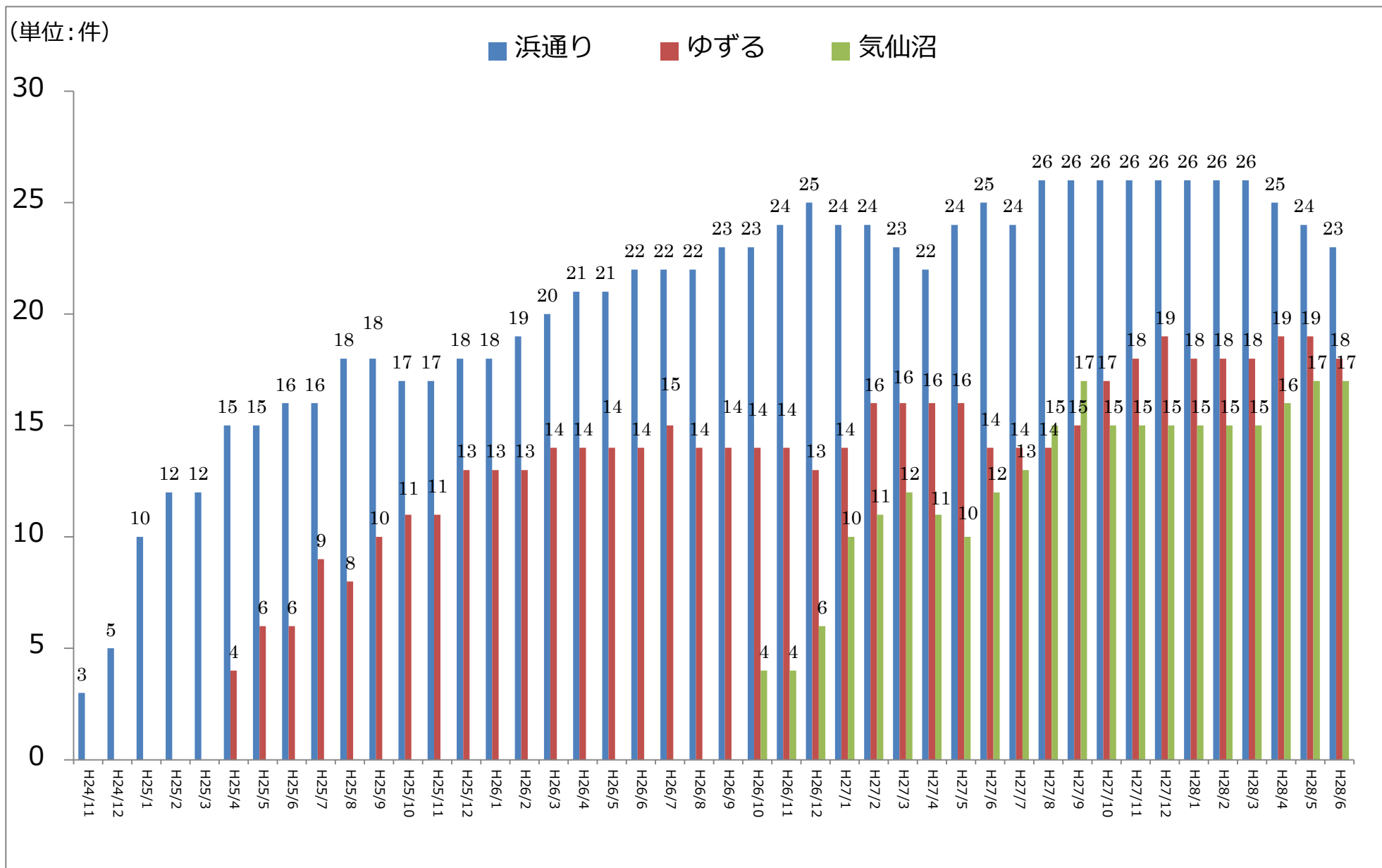
## 5. 訪問ケースの担当介護支援専門員数の推移



## 6. 訪問ケースの担当指示医数の推移



## 7. 訪問ケースの担当指示医療機関数の推移



## 8. 要介護度別利用者数の推移（浜通り、ゆずる、気仙沼）

### 1-a. 浜通り訪問リハビリステーションにおける要介護度別利用者数の推移

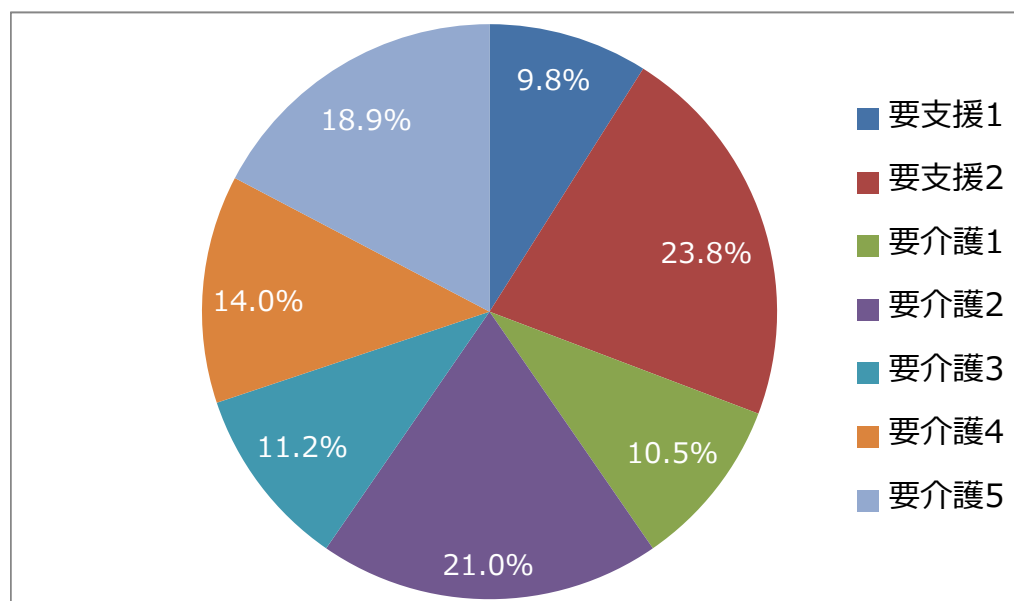
（単位：人）

	H24/11	H24/12	H25/1	H25/2	H25/3	H25/4	H25/5	H25/6	H25/7	H25/8	H25/9	H25/10	H25/11	H25/12	H26/1	H26/2	H26/3	H26/4	H26/5	H26/6
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	2	3	5	5	5	4	4	3	3	3	3	4	4	4	5	7	7	7
要支援2	1	4	8	12	12	13	12	12	12	11	14	15	16	17	17	16	16	16	19	22
要介護1	0	0	1	1	1	3	3	3	3	5	6	6	7	6	7	7	7	6	4	4
要介護2	0	0	4	7	7	8	9	11	11	12	12	12	13	14	14	14	14	18	16	17
要介護3	0	1	5	5	6	8	11	12	14	14	15	16	18	19	17	18	19	19	19	20
要介護4	1	1	2	2	4	6	10	10	12	10	10	10	10	13	12	12	11	14	16	14
要介護5	1	3	6	6	10	12	14	15	16	16	16	17	16	19	18	15	16	18	22	20
計	3	9	28	36	45	55	64	67	72	71	76	79	83	92	89	86	88	98	103	104

	H26/7	H26/8	H26/9	H26/10	H26/11	H26/12	H27/1	H27/2	H27/3	H27/4	H27/5	H27/6	H27/7	H27/8	H27/9	H27/10	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3
申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		1	2
要支援1	6	7	8	8	7	7	6	6	5	6	8	8	8	8	10	11	11	11	12	12	13
要支援2	20	20	20	22	26	27	30	33	32	34	33	36	32	32	36	34	38	36	38	36	35
要介護1	5	6	5	6	6	6	5	7	8	12	16	18	19	17	14	14	11	9	9	11	12
要介護2	22	24	23	23	22	23	22	19	20	23	23	25	24	26	30	31	34	37	35	32	32
要介護3	20	18	19	19	18	18	18	15	15	15	17	18	22	23	20	19	19	15	17	15	14
要介護4	17	17	15	15	21	22	23	27	26	23	22	22	24	24	22	23	22	22	21	21	19
要介護5	20	18	22	20	16	14	15	14	14	14	17	16	14	15	19	20	24	25	23	25	27
計	110	110	112	113	116	117	119	121	120	127	136	143	143	145	151	152	159	156	155	153	154

	H28/4	H28/5	H28/6
申請中	2	1	0
要支援1	11	13	14
要支援2	35	33	34
要介護1	13	14	15
要介護2	32	34	30
要介護3	14	16	16
要介護4	19	19	20
要介護5	26	26	27
計	152	156	156

### 1-b. 平成28年6月の浜通り訪問リハビリステーションにおける利用者の要介護度割合



2-a. 宮古・山田訪問リハビリステーションゆずるにおける要介護度別利用者数の推移

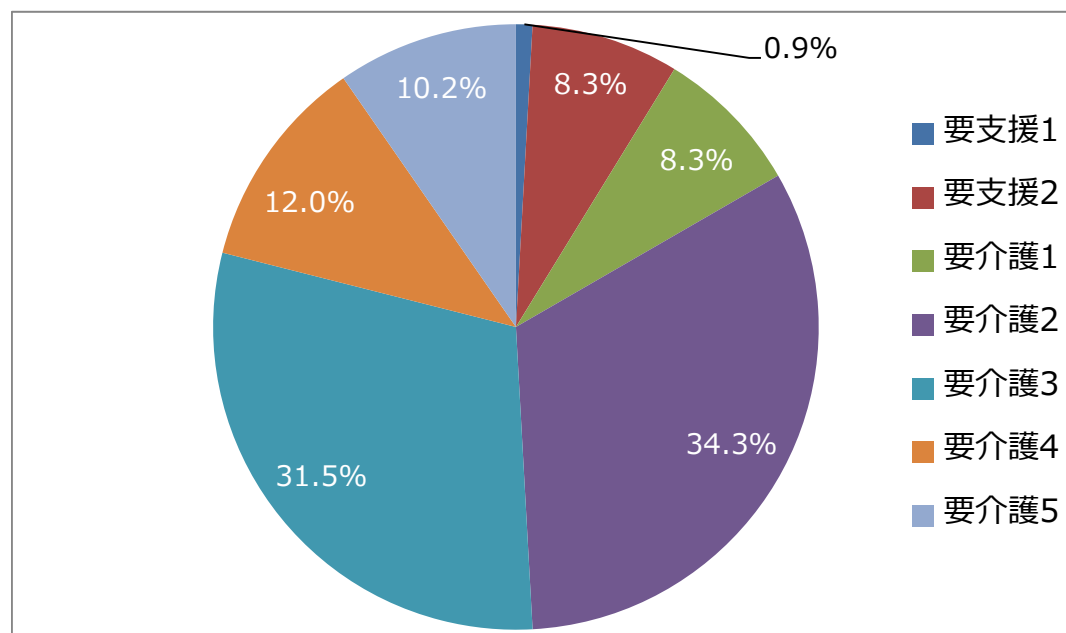
(単位：人)

	H24/11	H24/12	H25/1	H25/2	H25/3	H25/4	H25/5	H25/6	H25/7	H25/8	H25/9	H25/10	H25/11	H25/12	H26/1	H26/2	H26/3	H26/4	H26/5	H26/6
申請中						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
要支援1						0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要支援2						0	0	1	2	2	3	4	4	6	6	5	5	5	5	6
要介護1						2	3	4	6	7	10	10	10	10	11	13	13	11	11	8
要介護2						2	4	4	4	4	8	10	12	13	16	16	18	21	20	24
要介護3						3	5	7	11	11	11	13	15	16	15	14	15	13	16	16
要介護4						2	5	5	6	8	10	12	13	12	13	13	15	16	14	15
要介護5						1	1	2	4	3	4	4	5	5	4	4	4	5	5	8
計	0	0	0	0	0	10	18	24	34	36	47	54	60	63	66	68	72	72	72	78

	H26/7	H26/8	H26/9	H26/10	H26/11	H26/12	H27/1	H27/2	H27/3	H27/4	H27/5	H27/6	H27/7	H27/8	H27/9	H27/10	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3	
申請中	0	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	1	0	0	0	0	2				1	
要支援1	1	1	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3
要支援2	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	7	7	7	8	9	8	11	10	10	
要介護1	12	11	12	11	9	10	10	11	9	9	8	7	8	7	9	11	11	13	11	11	10	
要介護2	26	26	24	28	28	31	29	28	29	32	30	29	28	29	32	36	38	38	39	38	36	
要介護3	19	19	20	17	17	17	18	20	19	24	28	33	31	30	30	31	31	32	31	34	33	
要介護4	15	14	15	18	19	19	19	19	20	22	22	18	19	17	17	16	16	17	17	17	14	
要介護5	9	10	13	12	14	13	17	18	16	15	14	14	16	15	18	17	18	17	15	16	16	
計	88	87	90	93	94	96	100	105	105	109	109	109	111	107	116	122	126	130	127	129	123	

	H28/4	H28/5	H28/6
申請中	0	0	2
要支援1	3	1	1
要支援2	9	8	9
要介護1	9	10	9
要介護2	35	38	37
要介護3	33	34	34
要介護4	16	14	13
要介護5	14	11	11
計	119	116	116

2-b. 平成28年6月の宮古・山田訪問リハビリステーションゆずるにおける利用者の要介護度割合



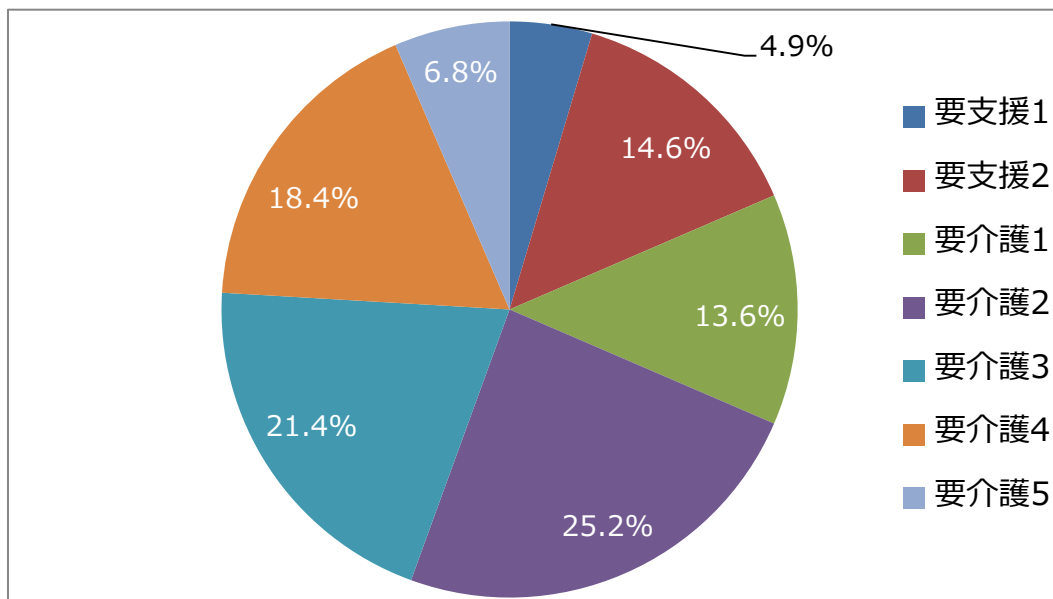
3-a. 気仙沼訪問リハビリステーションにおける要介護度別利用者数の推移

(単位：人)

	H26/10	H26/11	H26/12	H27/1	H27/2	H27/3	H27/4	H27/5	H27/6	H27/7	H27/8	H27/9	H27/10	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3
申請中	0	2	3	5	0	4	1	1	4	2	4				1	1	5	
要支援1	0	0	0	1	1	3	3	3	3	4	4	5	6	5	5	5	4	5
要支援2	0	1	3	7	8	10	14	13	13	12	11	15	13	15	15	15	15	16
要介護1	0	0	3	2	6	7	12	11	14	12	13	13	13	12	9	14	14	13
要介護2	2	6	13	15	19	19	20	23	24	27	30	25	29	29	28	29	29	29
要介護3	2	4	8	10	15	20	20	24	22	23	23	22	23	23	19	15	17	15
要介護4	0	1	4	6	7	10	15	15	17	18	16	15	14	12	12	13	14	17
要介護5	1	2	5	5	5	6	10	10	10	10	10	11	10	9	8	8	7	7
計	5	16	39	51	61	79	95	100	107	108	111	106	108	105	97	100	105	102

	H28/4	H28/5	H28/6
申請中	1	1	1
要支援1	4	4	5
要支援2	16	18	15
要介護1	12	13	14
要介護2	28	28	26
要介護3	18	21	22
要介護4	17	18	19
要介護5	6	6	7
計	102	109	109

3-b. 平成28年6月の気仙沼訪問リハビリステーションにおける利用者の要介護度割合

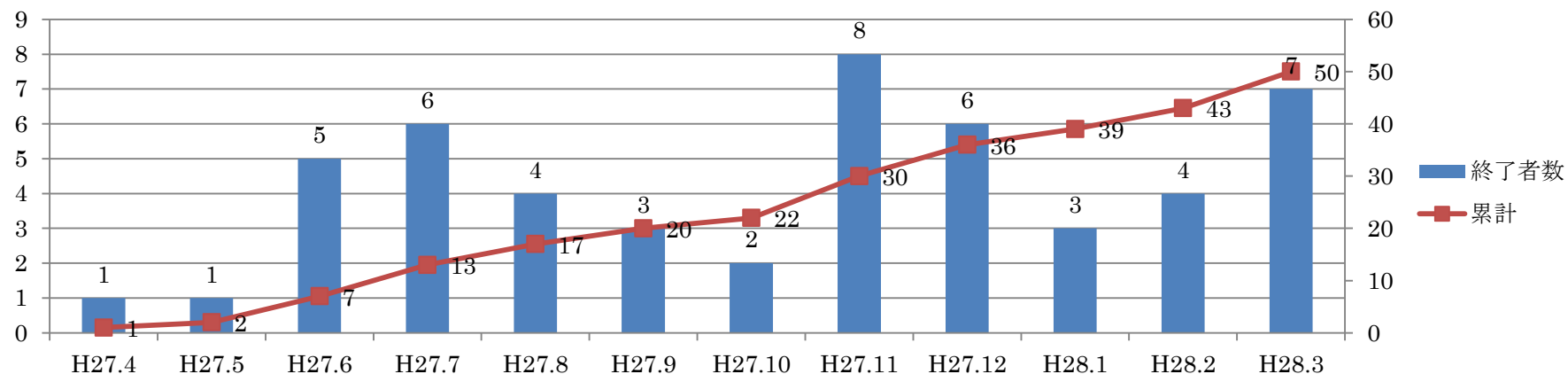


## 9. 訪問リハビリテーションの終了者数（浜通り、ゆずる、気仙沼）

### 9-a. 浜通り訪問リハビリテーションにおける終了者数（平成27年度実績）

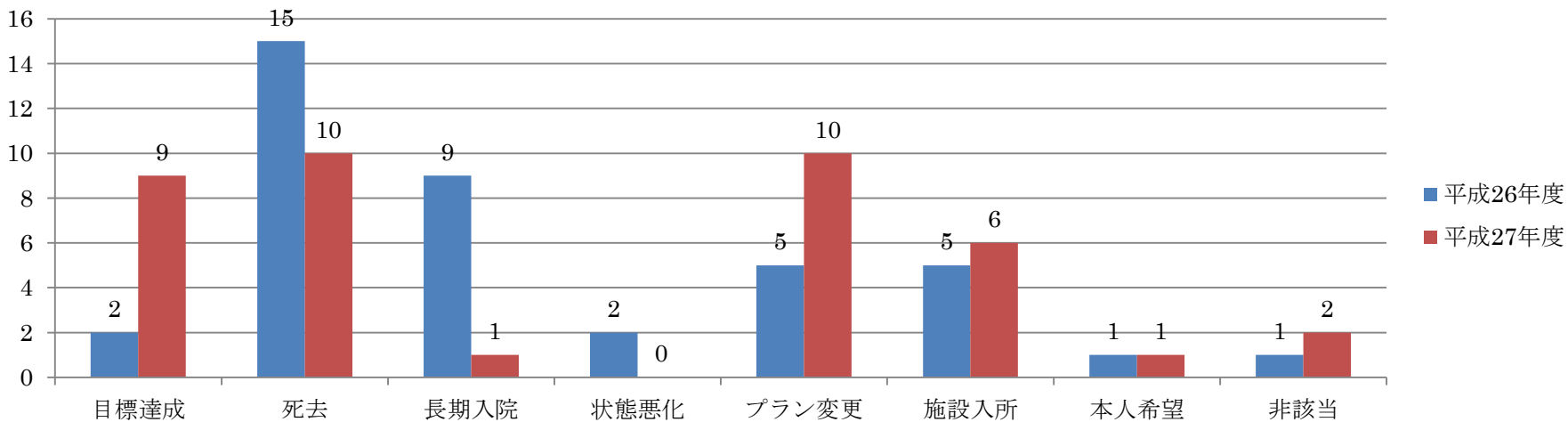
単位：終了者数

単位：累計



### 9-a2. 浜通り訪問リハビリテーションにおける終了理由（平成26年度、27年度）

単位：人





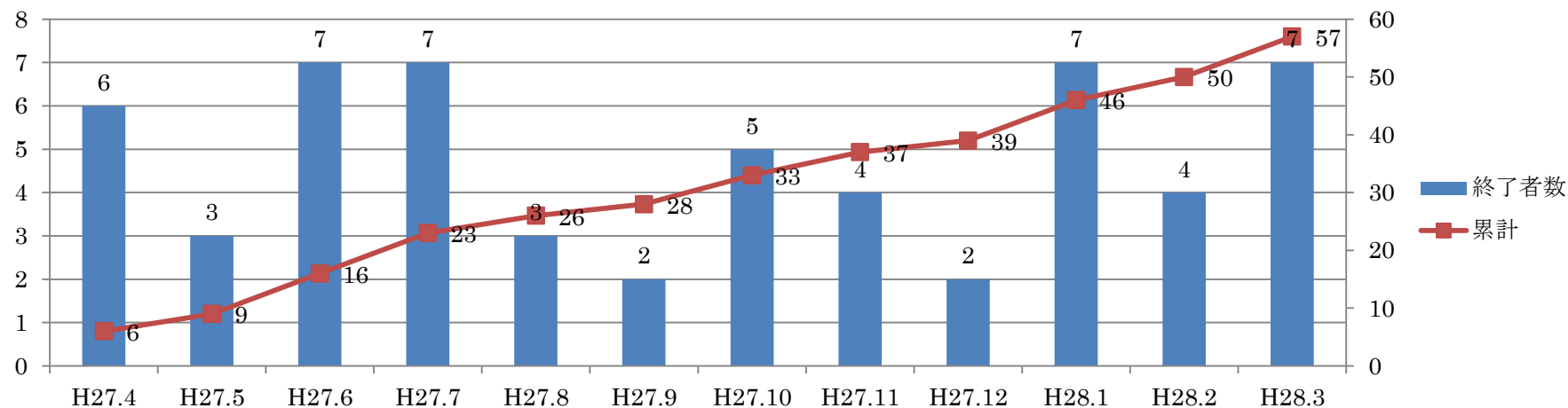
**【参考：目標達成によるサービス終了者の終了理由\_浜通り訪問リハビリステーション】**

1. 入浴動作が家族介助にて可能
2. 入浴動作の自立（福祉用具あり）
3. 近所へゴミ捨てが可能となる
4. 家族との外出が可能となる（趣味の競馬へ再び行けるようになる）
5. 買い物の自立
6. 散歩の自立
7. 寝室の環境調整・訪問看護師への運動指導（起居・移乗動作の安定性向上）
8. 自宅内の移動自立（歩行器歩行自立）
9. 自主トレ継続可能となり、散歩の自立や近所の健康教室へ家族と参加できるようになる
10. 屋内歩行自立（伝い歩き自立）
11. 運動量・痛みのコントロールができるようになり、定期的な外出が可能となる
12. 屋外歩行自立、庭仕事の一部ができるようになる

9-b. 宮古・山田訪問リハビリステーションゆずるにおける終了者数（平成27年度実績）

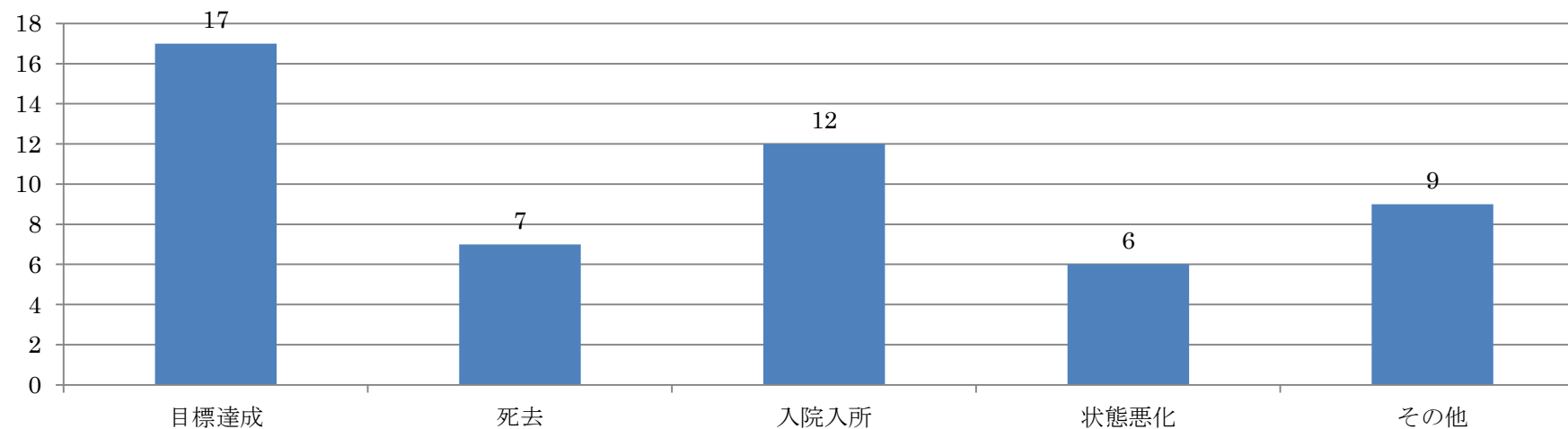
単位：終了者数

単位：累計



9-b2. 宮古・山田訪問リハビリステーションゆずるにおける終了理由（平成27年度）

単位：人



**【参考：目標達成によるサービス終了者の終了理由\_宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる】**

1. ADL自立し、仕事再開。自主トレが定着し、疼痛コントロール可能となったため。  
再訪問時、ADL維持、仕事を継続されながら、友人とのカラオケなど社会的交流あり。
2. 運転再開、仕事復帰が可能、自主トレーニングも定着したため終了。  
終了後は市営のスポーツクラブにて自主トレーニングを継続中。
3. 歩行や階段昇降の安定性向上し、自主運動として自宅周囲の歩行定着したため。  
再訪問にてADL維持され、自宅周囲の歩行継続、家庭内での役割である庭仕事再開。
4. 訪問リハの目標達成(屋外歩行、外出の自立)にて終了。  
買い物や受診(車を運転)、家事等行えており、社会参加に資する取り組みが3か月継続していると見込まれる。
5. 訪問リハの目標達成(畑仕事や近所の方との交流)にて終了。  
畑や力仕事等行われている。またセニアカーで外出し、近所の方との交流も図れており、社会参加に資する取り組みが3か月継続していると見込まれる。
6. 腰痛が緩和し、歩行安定性向上。屋内移動が自立し、ご本人希望のため終了。  
ADL維持され、家庭内役割として、洗濯たたみを継続、庭の草取りを意欲的に実施。
7. 屋外散歩や草取りも可能となったためリハ終了。  
ADL維持され、草取りも継続して実施されており、3か月も継続していると見込まれる。
8. 足部浮腫、屋外歩行能力改善しバス利用にて通院も自立となったため終了。  
自主練習、自宅周囲散歩やバスを利用した通院を継続して行えており、3か月も継続していると見込まれる。
9. 主治医よりリハ目標達成(屋内外移動自立)にて終了指示あり。  
家事、外出等行えており、社会参加に資する取り組みが3か月継続していると見込まれる。
10. 歩行能力向上、ADL自立し、福祉用具やヘルパーなどの介護保険サービス全て終了。  
ADL維持、家事や買い物を夫と分担。定期的な同級会の集まりに参加。
11. 歩行能力が一時的に低下していたが改善し目標達成による終了(自宅周囲散歩自立)。  
再訪問にてADL維持され、自宅周囲の散歩を継続している。
12. 自宅周囲の散歩を習慣的に実施されるようになったため終了。  
ADL維持され、屋内での運動、散歩も継続的に実施されており、3か月も継続していると見込まれる。
13. 自宅内外の歩行可能となり、トイレも自立したため、終了。

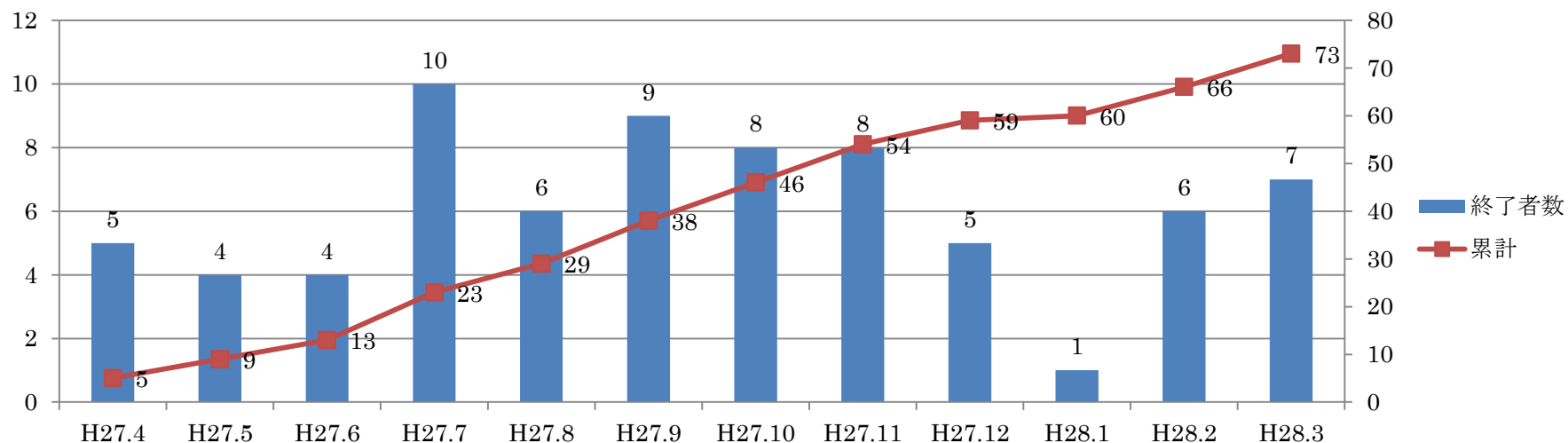
デイケアを継続して利用している。

- 1 4. 車イスでの移動可能となり、移乗動作も安全に行えているため終了。  
小規模多機能型事業所を継続して利用されている。
- 1 5. 身体機能改善(屋内歩行器歩行安定)に伴い、ご本人様希望もあり終了  
その後は継続して通所介護を利用している。
- 1 6. 屋外歩行獲得という目標達成のため終了。  
その後は通所リハ、通所介護を利用。
- 1 7. 自主トレや通所での運動が定着し、介護負担軽減を目的に通所の頻度増加のため終了。  
ADL維持され、通所に伝達した運動を継続されている。

### 9-c. 気仙沼訪問リハビリステーションにおける終了者数（平成27年度実績）

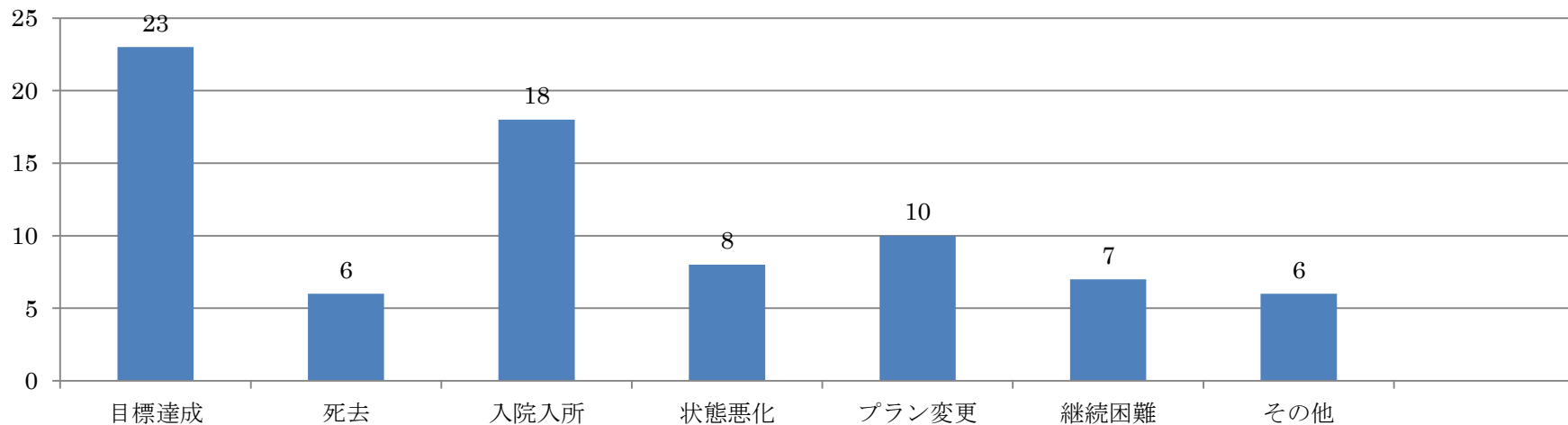
単位：終了者数

単位：累計



### 9-c2. 気仙沼訪問リハビリステーションにおける終了理由（平成27年度）

単位：人



**【参考：目標達成によるサービス終了者の終了理由\_気仙沼訪問リハビリステーション】**

1. 歩行耐久性向上、屋外活動量 UP
2. 立ち上がり動作改善
3. 歩行能力、耐久性向上
4. 移乗動作介助量軽減
5. 歩行能力改善（屋外歩行可）
6. 歩行能力改善（孫のコンサート鑑賞）
7. 屋内移動改善（耐久性向上）
8. 歩行能力改善
9. 卓球参加、自宅周辺散歩
10. 外出可
11. 歩行能力改善、ADL 能力改善
12. 家事動作獲得、外出頻度 UP
13. 杖なし歩行、自治会参加
14. IADL 改善
15. 歩行能力改善、デイサービス利用開始
16. 家事動作開始
17. 買物等、屋外活動増加
18. 歩行、耐久性向上
19. 自家用車乗車可
20. 畑仕事開始
21. 移動能力改善
22. 家事動作改善、屋外活動増加
23. 移動能力改善、デイサービス移行